

## 系統用蓄電池事業の実施について

日本リーテック株式会社とみずほ東芝リース株式会社は、「再エネ導入拡大を見据えた系統用大規模蓄電池導入支援事業」に共同申請し、交付決定を受けました

日本リーテック株式会社（以下「日本リーテック」）とみずほ東芝リース株式会社（以下「みずほ東芝リース」）は、日本リーテックの所有地（千葉県四街道市および佐倉市）に系統用蓄電池<sup>※1</sup>を導入するにあたり、令和7年度公募の東京都の「再エネ導入拡大を見据えた系統用大規模蓄電池導入支援事業」（以下、系統蓄電池助成金<sup>※2</sup>）に共同申請し、このたび交付決定を受けましたのでお知らせいたします。

近年、再生可能エネルギーは気象条件による発電量の変動や予測誤差が課題となっています。本事業では、系統用蓄電池を導入することで電力需給バランスを機動的に調整し、電力系統の安定化と脱炭素社会の実現に貢献します。

日本リーテックは「中期経営計画2027」の成長戦略として、系統用蓄電池のEPC事業を展開しており、本件はその一環として社会のニーズに応えるものです。また、みずほ東芝リースの持つ補助金制度に関する専門的な知見やノウハウを活用することで、円滑な事業推進を図ってまいります。

### 事業概要

計2カ所の所有地へ系統用蓄電所を導入いたします。

蓄電所名	四街道蓄電所	佐倉蓄電所
定格出力	2MW未満	2MW未満
定格容量	8MWh	8MWh
導入目的	再生可能エネルギーの普及拡大、電力系統の安定化、電力需給の調整	

※1 電力会社の電力系統からの電力で充電し、必要に応じて電力系統に放電する蓄電池

※2 [再エネ導入拡大を見据えた系統用大規模蓄電池導入支援事業](#)

事業概要は事業者による「蓄める」の取り組みを推進するため、東京電力管内の電力系統に直接接続する大規模蓄電池の導入に必要な経費の一部を助成します。（出典：東京都地球温暖化防止推進センター）